Value Creator
IMAO

シグナル スイッチ2
中継機

取扱説明書

この度はシグナルスイッチ2 中継機をお買い上げいただきまして、
誠にありがとうございます。

特定小電力仕様無線通信機器

注意事項

・本製品は、人命や医療機器・装置に影響を与える恐れがある用途ではご使用しないでください。
・本製品からの電波により、誤作動する可能性のある装置・システムの近くではご使用しないでください。
・本製品は、日本の電波法に準拠していますので、海外ではご使用いただけません。
・電波法に基づく特定小電力無線局の技術基準適合証明を取得していますので、無線局の免許申請は不要です。したがって次のことを厳守してください。
 1. 基板に貼ってあるラベルは、技術基準適合証明の印です。絶対に剥がさないでください。
 2. 製品を分解したり、改造しての使用はできません。
 3. 不法に改造して使用すると法律により罰せられます。
・鉄筋コンクリート・断熱材・防火扉・防火ガラスなどにより、電波の到達距離が極端に短くなる場合があります。
・ケースは樹脂製ですので、アルコール・シンナー・ガソリンなどの溶剤に触れると、変形し、割れが生じます。
・精密機器ですので落下、激しい衝撃、振動を加えないでください。
・引火性ガス（可燃性ガス）の発生する場所ではご使用しないでください。
・万が一、本製品が作動しなかったことにより発生した事故・トラブルに関して、弊社は一切の責任を負いかねます。
・本製品は電波通信システムですので、周辺の電波状況によりまれに動作不良になることがあります。

製品保証

・本製品の保証期間は、ご購入日から 1 年間です。正しいご使用方法にも関わらず発生した故障に対しては、無償で修理となります。保証期間が過ぎた場合や、次のような場合には、保証期間内でも有償での修理となります。

1. ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障、または損傷。
2. ご購入後の落下、輸送などによる故障、または損傷。
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電波による故障、または損傷。
4. 保証書のご提示がない場合

目次

製品仕様 P. 3

各部の名称 P. 3

中継パターンについて P. 4

取付けについて P. 5

周波数グループの設定 P. 6

複数台使用する場合の周波数グループの設定 P. 7

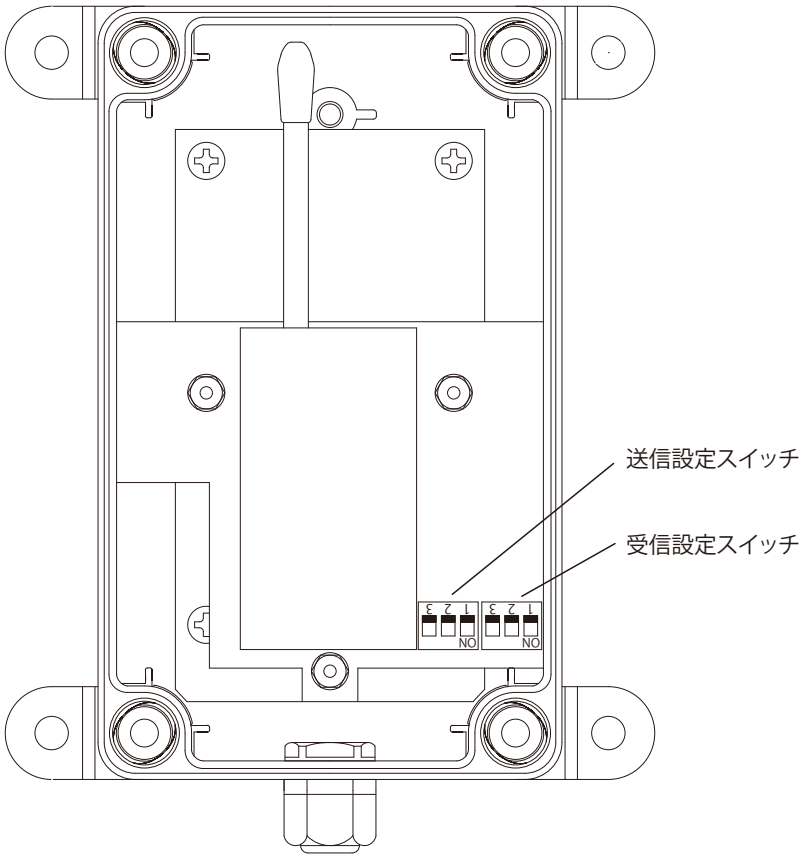
不具合と思う前に P. 8

製品仕様

品　　名	中継機
電　　波	429.2500MHz ～ 429.7375MHz(12.5KHz ステップ 40 波の 1 波)
電 波 規 格	特定小電力無線局 ARIB STD-T67
電　　源	AC100V（AC アダプタで供給）
中継パターン	間欠モードを中継：2.5 秒受信、2.5 秒送信
	連続モードを中継：5 秒受信、5 秒送信の繰り返し
電波中継距離	最大 3,000m(見通し） ※1
通 信 速 度	100 ～ 200bps
消 費 電 流	0.1A 以下
動 作 温 度	－ 20℃ ～ ＋60℃
外形寸法 (mm)	105 × 125 × 37
重　量（g）	200
防水・防油機能	IP65

※1 障害物がなく、内部アンテナを垂直方向にした状態で測定。

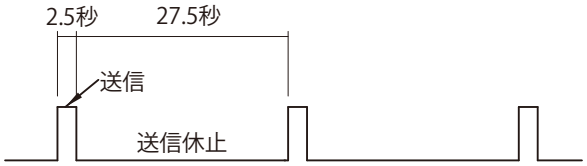
各部の名称



中継パターンについて

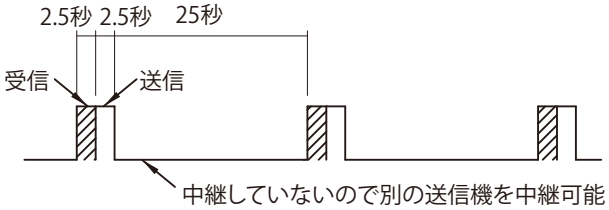
(1) 間欠モードを中継

送信機

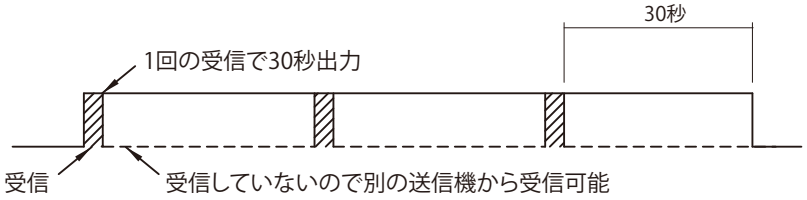


中継機

送信機の間欠送信通りに中継します。



受信機



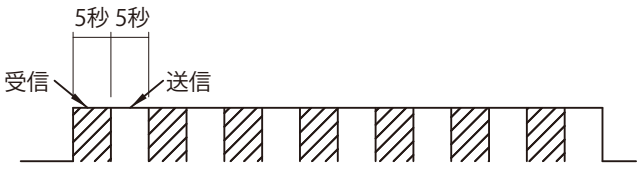
(2) 連続モードを中継

※連続モードでご使用される場合は、送信機、受信機の設定変更が必要になるのでお問合せください。

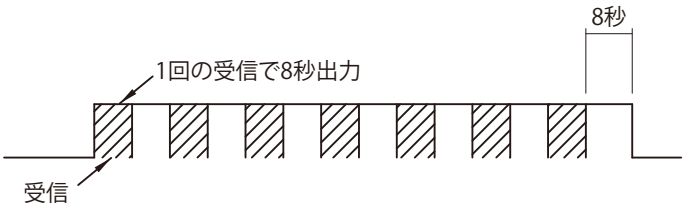
送信機

中継機

受信、送信を5秒周期で繰り返します。



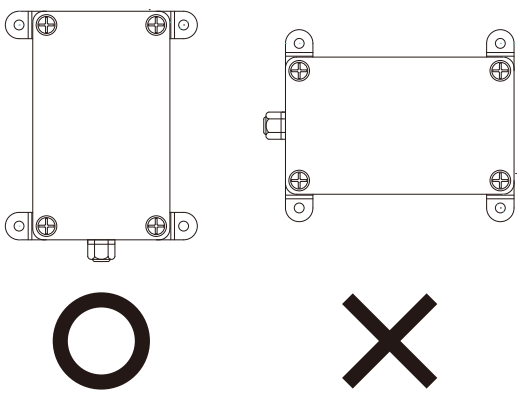
受信機



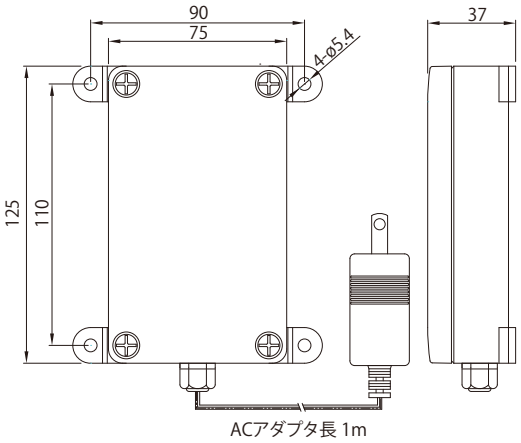
取付けについて

中継機の取付穴は4箇所です。
適正サイズの取付ネジ、バネ座金、平座金を使用して垂直方向で取付けてください。

取付け方向

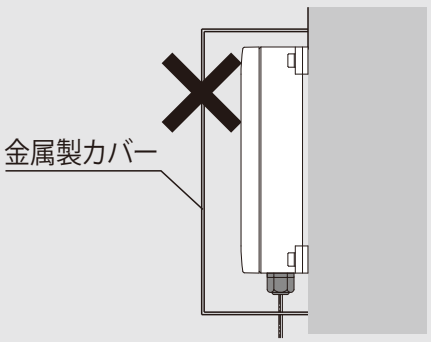


取付穴の位置



金属製のカバーを使用しないでください

中継機のアンテナは本体に内蔵されています。本体を金属製のカバーで覆ったり、周囲に障害物、ノイズの発生源があると電波中継距離が短くなります。



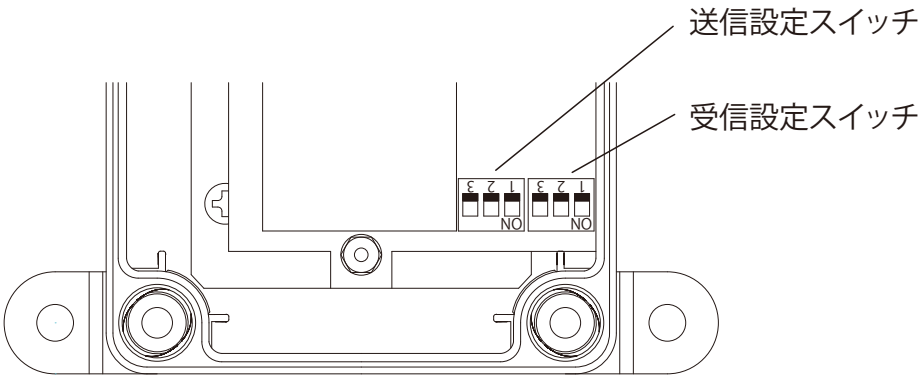
周波数グループの設定

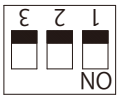
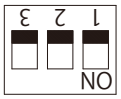
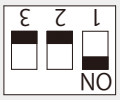
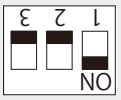
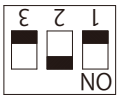
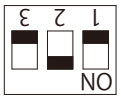
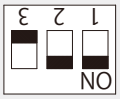
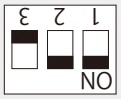
送信機、受信機と同じ周波数グループNo.に設定します。

（工場出荷時はグループ1に設定されています。
送信機と受信機を周波数グループ1でご使用される場合は、この設定は不要です。）

⚠ 設定スイッチを設定するまでACアダプタをコンセントに差し込まないでください。

①送信設定スイッチ、受信設定スイッチにより設定します。



周波数グループNo.	周波数(MHz)	送信設定スイッチ	受信設定スイッチ
グループ 1 ※工場出荷時はグループ1に設定されています。	429.3250 429.4750 429.6250		
グループ 2	429.3625 429.5125 429.6625		
グループ 3	429.4000 429.5500 429.7000		
グループ 4	429.4375 429.5875 429.7375		

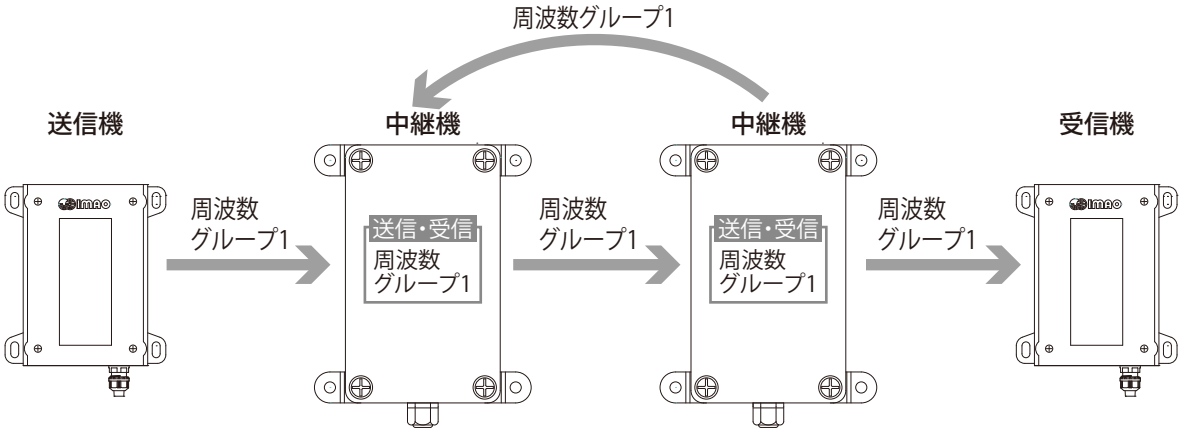
②設定スイッチを設定したらACアダプタをコンセントに差し込んで電源を供給すると設定が完了します。

複数台使用する場合の周波数グループの設定

2台以上の中継機を使用する場合、すべて同じ周波数グループに設定すると送信機をOFFにしてもエンドレスで中継されます。このような場合は、送信と受信を別の周波数グループに設定してください。

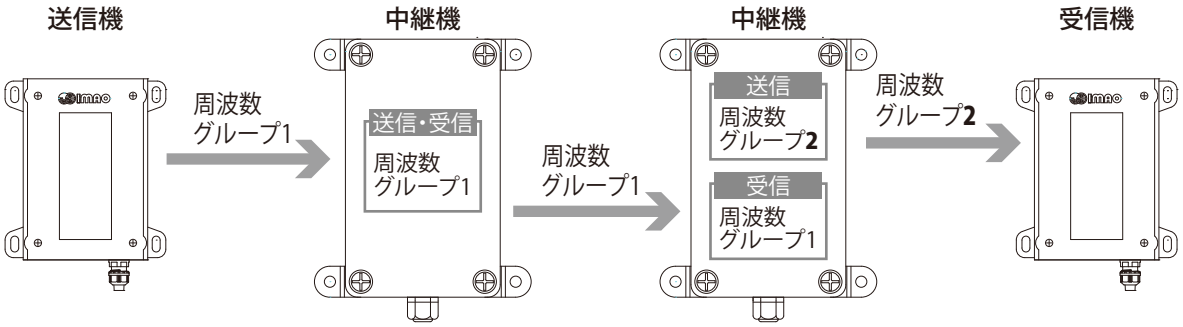
（例）✕ エンドレスになる周波数グループ設定

2台目中継機の電波を1台目中継機が中継するので送信機をOFFにしてもエンドレスになります。



（例）◯ エンドレスにならない周波数グループ設定

2台目中継機の送信周波数グループと受信機を別の周波数グループに設定することでエンドレスになりません。



不具合と思う前に

正しく動作しない場合は、以下のような原因が考えられます。
一度ご確認ください。

現象	考えられる原因	対策
動作しない	中継機に電源が供給されていない	ACアダプタをAC100Vコンセントに差し込んでください
中継しない	送信機、受信機の周波数グループと一致していない	P.6を見て送信機と周波数グループを一致させてください
	送信機と受信機の距離が離れすぎている	周囲の電波状況により電波の到達距離が変化することがあります。電波を受信できる場所を変えて中継を確認してください
	中継機が金属カバーで覆われている	中継機を覆っている金属製カバーを外してください
	中継機の周囲に障害物やノイズの発生源がある	見通しがよく、ノイズの影響を受けない場所に移動してください
	中継機が垂直方向に取付ていない	P.5を見て送信機や受信機を垂直方向に取付けてください
	中継機の取付け位置が低い	中継機を極力高く見通しのよい場所に移動してください

お問い合わせ
株式会社イマオ コーポレーション 事業開発部
〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ 1-3
TEL 058-379-0363 FAX 058-379-0364
http://www.imao.co.jp/